学校番号	3037

令和８年度　国際人材科

教科	国際人材	科目	(学)ＧＧ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	最新地理図表 GEO (第一学習社)　　地理統計 2026 年版（帝国書院） ウィニングコンパス地理の整理と演習 2026（とうほう）						
副教材等	新詳地理探究（帝国書院） 新詳高等地図（帝国書院） 白地図ワーク（二宮書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

高校地理では，「地」球上でみられるあらゆる事象の「理（ことわり）」を学びます。地形や気候，農林水産業，鉱工業，人口，都市，民族，生活文化にいたるまで，高校地理で扱う分野は広範にわたりますが，それぞれの分野における様々な事象には必ず「なぜそうなるのか」という理由が存在しています。普段から地理的な見方で社会を眺めることを意識し，講義や実習を通じて地理的な考え方を修得することによって，世の中を深く洞察する力が身に付きます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】　社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追及したり解決したりする活動を通し，地理にかかわる所持象に関して理解するとともに、様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力・判断力・表現力等】　地理的な課題の解決に向けて多面的・多角的に考察したり，構想したりする力や，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　地理に関わる諸事象について，そこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○地図や地理情報システムなどの読み取りを通して，地球的な視野から地理的事象の空間的な規則性，傾向性や関連する課題の発生要因について理解することで，現代世界の諸事象の地理的認識を深めている。 ○地図や地理情報システムなどの読み取りを通して，世界諸地域の特性とそこで発生する諸課題について理解することで，現代世界の諸地域についての地理的認識を深めている。	○地理的事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察し，地理的な課題の解決に向けて構想したりすることができる。 ○考察，構想したことを効果的に説明したり，それらをもとに議論したりすることができる。	○知識及び技能を獲得し，思考力，判断力，表現力等を身に付けることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また，粘り強い取り組みを行う中で，自らの学習を調整しようとする。 ○よりよい社会の実現を視野に，世界諸地域や日本で見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 ○地理的な課題への多面的・多角的な考察や深い理解を通して市民としての自覚を持ち，社会参画への意識が高まっている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地形	世界の大地形 プレートテクトニクス プレート境界 大地形 小地形 地形図の読み取り 地形と地形図	a：地形に関わる諸事象の規則性，傾向性や，人間による利用などについて理解することができる。 b：地形の分布や成因などに注目して，「平野の地形」などの主題を基に，「平野の地形はどのように利用されてきたのだろうか」などを多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c：地形とその利用について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ミニレポート	ワークシート 提出課題
	気候と土壌	気温と降水量 大気大循環 水の循環 世界の気候区分 各気候の特徴 植生と土壌 気候変動と都市気候	a：気候と生態系に関わる諸事象の規則性，傾向性や，気候の地域性などについて理解することができる。 b：大気大循環のしくみや影響などに注目して，「気候の地域性」などの主題を基に，「地域による気候の違いにはどのような背景があるのだろうか」などを多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c：気候の変化と生態系の維持について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ミニレポート	ワークシート 提出課題

2学期	環境問題	世界の環境問題 地球温暖化 森林破壊 砂漠化 大気汚染 海洋汚染 その他の問題 日本の環境問題 環境問題への取り組み	a:地球環境問題に関わる諸事象の規則性，傾向性や，持続可能な開発のあり方などについて理解することができる。 b: 気候や環境の変化などに注目して，「気候変動の影響」などの主題を基に，「地球温暖化は生態系や人間生活にどのような影響を与えているのだろうか」などを多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 地球環境問題について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ミニレポート	ワークシート 提出課題
	農林水産業	農業の発達と分類 農業の種類 農業の発展と国際化の進展 おもな農産物の生産の流通 各地域の農業の特性 日本の農業 林業 水産業 食料問題	a: 農林水産業に関わる諸事象の規則性，傾向性や，食料問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。 b: 農林水産業の条件や変化などに注目して，「食料問題」などの主題を基に，「世界の栄養不足人口の分布に地域的な偏りがあるのはなぜだろうか」などを多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 農林水産業の変化について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ミニレポート	ワークシート 提出課題
3学期	鉱工業	エネルギー資源の利用 各資源の特性 レアメタルと水資源 再生可能エネルギーと省エネ 日本のエネルギー利用 工業の発達と分化 工業の立地と変化 工業の特徴 各地域の工業 日本の工業地域と分布 日本の工業の変化と海外進出 世界と日本の産業構成 第3次産業の発展	a: 工業に関わる諸事象の規則性，傾向性や，工業生産のグローバル化に伴う諸課題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。 b: 工業立地や変化などに注目して，「工業生産のグローバル化」などの主題を基に，「知識集約型産業は今後どのように展開していくのだろうか」などを多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 工業の発展について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ミニレポート	ワークシート 提出課題

	交通通信貿易観光	世界の交通 世界の航空･陸上交通 世界の水上交通 情報化の進展 拡大する貿易と貿易構造 貿易の地域差と国際協力 貿易の自由化と経済連携 日本の貿易 余暇と観光業	a：交通・通信に関わる諸事象の空間的な規則性，傾向性や，交通・通信に関わる問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。 b：交通・通信手段の発達や利用に関わる課題などに着目して，「交通と通信の課題」などの主題を基に，「通信手段の発達はどのような生活の変化や課題を生じさせているのだろうか」などを多面的･多角的に考察し，表現することができる。 c：交通と通信の発達について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ミニレポート	ワークシート 提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度